

市では、小学校1・2年生から市独自の教材を用いて年間14時間の外国語活動を行っており、小学校6年間を通して、英語による「聞くこと・読むこと・話すこと・書くこと」の言語活動で、コミュニケーションに必要となる基礎的な資質・能力の育成を図っています。

また、外国語活動や外国語（英語）教育の充実および国際理解教育の充実を図れるよう、市立のすべての小学校・中学校に、ALT（外国語指導助手）を派遣しております。

浦安市HPより抜粋。

本校では、令和4年度学校評価において以下のような設問を設け、保護者の方にご意見を頂戴いたしました。

	A・B	C・D
浦安市では、小学1年生から外国語活動を実施しています(教育課程の特例)。低学年における外国語活動は、効果的だと思いますか。	80%	11%

(表の見方)

A：とてもそう思う　B：そう思う　C：あまり思わない　D：そう思わない

(記載によるご回答)

○外国語教育は、単発短時間では身につかないと思います。

日常的に使用する環境(学校では英会話で過ごすなど)でないと身につかないと思います。

○一年生から外国語活動があるのは評価するが、効果的なやり方かは疑問を感じます。

アウトプットできるような教育、フォニックスなどを1年生からしっかりやってほしい。”